

令和8年度（2026年度） 全日制課程 前期（特色）選抜 募集要項

熊本県立湧心館高等学校全日制

〒862-8603 熊本市中央区出水4丁目1番2号

TEL (096) 364-4643（直通） (096) 372-5311（代表）

1 募集学科及び募集人員

情報処理科：募集定員40人の50%にあたる20人

2 出願資格

入学を志願できる者は、次の(1)、(2)をともに満たしていることを在学又は出身中学校等の校長が確認した者で、かつ、(3)～(5)のいずれかに該当する者とする。

(1) 本校校長が定めた次の重視する観点を理解し、希望する者

ア 志望の動機が明白であり、ビジネスなどでコンピュータを活用する知識・技術を習得するため、資格取得や体験的な学習活動等に積極的に取り組み、それを進路に生かす意欲のある者。

イ 基本的な生活習慣が身に付いており、基礎的な学力を有する者。

ウ 文化・体育活動、生徒会活動、ボランティア活動等に優れた実績を有する者。

(2) 合格した場合は、必ず入学する者

(3) 中学校（義務教育学校及び特別支援学校中等部を含む。）を卒業した者又は令和8年（2026年）3月に卒業見込みの者

(4) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年（2026年）3月に修了見込みの者

(5) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 通学区域等

通学区域は、県下全域とし、通学区域外となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5パーセント以内とする。通学区域内の受検者数が募集人員を超えていない場合、前期（特色）選抜における募集人員内において、通学区域外の出願者について、設定された人員の上限を超えて入学を許可することがある。

4 出願期間（「インターネット出願システム入力等の日程」も参照のこと。）

※「インターネット出願システム入力等の日程」は令和8年度（2026年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項に掲載。

出願期間は、令和8年（2026年）1月20日（火）から1月23日（金）正午までとする。志願者がインターネット出願システムにおける出願サイト（以下、「出願サイト」という。）への所定事項の入力及び入学者選抜手数料の支払いを行い、在学する中学校長又は出身中学校長（以下、「出身中学校長」という。）が、インターネット出願システムにおける中学校等用の出願管理サイト（以下、「中学校等専用サイト」という。）を通じ、承認を行った時点で「出願」とみなす。また、出願に係る書類（様式5及び21）の提出については、当該期間の毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は、正午までとする。なお、郵送による場合は、1月22日（木）までの消印のあるものに限り受け付ける。

5 出願手続等（詳細については、別途「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。）

※「インターネット出願の手引き」等は熊本県教育委員会及び各高等学校のホームページに掲載する。

(1) 志願者情報等登録

志願者は、令和7年（2025年）12月1日（月）から令和8年（2026年）1月23日（金）正午までに、本校のホームページから出願サイトにアクセスし、所定事項の入力等を行う。

(2) 出願手続

ア 出願者による手続

出願者は、次の（ア）～（オ）を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。なお、（ア）～（ウ）については、上記（１）において入力等を行ったデータにより自動的に作成され、直接提出されるため紙媒体の提出は不要。また、（カ）については、出願サイトを通じて納付する。

（ア） 入学願（本校が定めた様式１－（１））

- a 入学願の「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、記入を要しない。
- b 入学願記載事項の証明に当たっては、出身中学校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなければならない。なお、４の承認をもって証明に代えるため、出身中学校長の職印は要しない。
- c 志願先の高等学校の学区外の中学校出身者で、学区内として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明できる書類を出願期間内に文章で提出しなければならない。
- d 学区内、学区外の記載について疑義がある場合は、本校校長は、出願した者に対し、その保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明する書類を提出させることができる。

（イ） 受検票（本県所定の様式３）

（ウ） 写真票（本県所定の様式４）

上記（１）において、デジタルカメラやスマートフォン等で撮影した写真を、写真票用データとして登録（アップロード）する。なお、登録するデータは、令和７年（２０２５年）９月以降に撮影したもので、脱帽、正面、上半身のものとする。

（エ） 自己申告書（本県所定の様式５）

- a 出願者のうち、欠席日数が１年間で３０日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、３０日未満の日数であっても希望する方は提出することができる。
- b 自己申告書（様式５をコピーして使用しても可。）は、出願者本人が記入する。
- c 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒（定形。切手は不要。）を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。
- d 出身中学校長は、自己申告書が提出された場合、これを調査書等とともに、本校校長に提出しなければならない。

（オ） 県外公立高等学校入学志願についての証明書（本県所定の様式２１）

県外中学校出身者で出願する者は、県外公立高等学校入学志願についての証明書を添付しなければならない。

（カ） 入学者選抜手数料

入学者選抜手数料は、２，２００円とし、令和７年（２０２５年）１２月１日（月）から令和８年（２０２６年）１月２３日（金）正午までに、出願サイトを通じて納付する。なお、納付に係る事務手数料は出願者の負担とし、一旦納付した入学者選抜手数料及び事務手数料は理由のいかんを問わず返付しない。

イ 中学校長による手続

「令和８年度（２０２６年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」参照のこと。

(3) 出願の制限

出願は、公立学校のうち、１校１学科・コース限りとする。第２志望を申し出ることはできない。

(4) 出願変更

いったん出願した場合は、変更はできない。

(5) 出願取消し

やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、令和８年（２０２６年）１月２６日（月）から１月３０日（金）午後４時までに、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文章で本校校長に届け出なければならない。

(6) インターネット出願ができない場合

インターネット環境が整わない等のやむを得ない事情により、インターネット出願ができない志願者は本校へ問い合わせること。

6 選抜および検査内容、具体的な選抜方法

入学者の選抜は、集団面接（20分程度）の結果及び中学校長から送付された調査書等の書類を資料として、総合的な判断のもとに行う。具体的な選抜方法は、集団面接（4割）、調査書（6割）とする。

7 検査日程

出願者全員に対して集団面接を行う。

(1) 実施日 令和8年（2026年）2月2日（月）

(2) 集合場所及び集合時刻

熊本県立湧心館高等学校に午前9時までに集合すること。

(3) 日 程

出席点呼・諸注意 9:00～ 9:20

集団面接 9:40～

(4) 携帯品

受検票（令和8年（2026年）1月26日（月）から2月2日（月）までの間に出願サイトを通じて印刷する。）、筆記用具、消しゴム、上履き、靴袋を持参すること。ただし、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器（携帯電話等）、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは許さない。

8 選抜結果の通知

令和8年（2026年）2月9日（月）に、出願者の出身中学校長に通知するとともに、合格内定者に対しては、出身中学校長をとおして本人に通知する。ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。

9 合格者の発表

令和8年（2026年）年3月12日（木）に、後期（一般）選抜の合格者と同時に、受検番号で発表する。発表の方法については、特設Webページで発表する。詳細については、県教育委員会のホームページに掲載する。なお、個人あての合否の通知及び電話による問い合わせには応じない。

10 不合格者の取扱い

選抜の結果、不合格になった者は、改めて後期（一般）選抜に出願することができる。なお、本校全日制に再び出願する場合は、出願に必要な書類のうち、調査書、成績一覧表を省略するものとする。

11 合格者説明会

(1) 日 時 （予定）令和8年（2026年）3月17日（火） 午後1時

(2) 場 所 本校第1体育館

(3) 携帯品 筆記用具、上履き、靴袋

(4) 留意事項

合格者及びその保護者は、必ず本説明会に参加すること。なお、やむを得ない事情により欠席する場合、事前に本校まで連絡すること。

12 その他

この募集要項に記載のない事柄については「令和8年度（2026年度）熊本県立高等学校入学選抜要項」によるものとする。